

日本の良いところ悪いところ

動画リンク：<https://youtu.be/VdYCTkL2fsM>

今回は「日本の良いところ悪いところ」を学びながら、日本語を勉強しましょう。この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には「ふりがな」があります。後半は少しだけ速く（+20%）なり、漢字に「ふりがな」はありません。学習にお役立ててください。

■自己紹介

こんにちは、アキラです。私は日本に住んでいる外国人で、ここに住み始めてから数年が経ちました。日本の文化や日常生活にどんどん触れながら、日々新しい発見を楽しんでいます。特に日本語を学ぶことは、毎日大変ですが、少しずつ上達しているのを感じると、とても嬉しくなります。

私は旅行と料理が大好きです。日本に来てから、日本各地を訪れることができるのが何よりの楽しみです。北海道の広大な自然や、京都の歴史ある街並み、沖縄の美しい海など、日本には魅力的な場所がたくさんあります。それぞれの場所で、その地域特有の文化や食べ物を体験することができるのは、日本に住んでいるからこそできる贅沢な楽しみだと感じています。

また、日本では、季節ごとの食材を使った料理が多く、料理を通して季節の移り変わりを感じることができます。私は、地元のスーパーで見つけた旬の食材を使って、新しいレシピに挑戦することが楽しみのひとつです。特に、和食の料理に挑戦することが多く、最近では自分で天ぷらを作れるようになりました。日本の家庭料理にも興味があり、味噌汁や煮物なども学んでいます。

日本に住む中で、言葉や文化の違いに驚くことも多かったです。その分学ぶことが多く、毎日がとても充実しています。日本語の勉強も日々の生活の中でつづけていて、少しずつ会話ができるようになってきました。最近では、日本語で冗談を言ったり、ちょっとした日常会話ができるようになり、少しずつ日本での生活が楽しくなっています。

今日は、私が日本で体験してきたことや、感じたことを皆さんにシェアしたいと思います。日本には良いところがたくさんある反面、少し大変なところや改善した方がいいと感じる部分もありますので、それらを紹介していきます。良い面と大変な面の両方を知ること、日本のことをもっと理解できると思います。それでは、最後まで楽しんで見てください。

■安全で清潔な街

日本の良いところのひとつは、街がとても安全で清潔なことです。例えば、夜遅くに一人で歩いても怖い思いをすることがほとんどありません。私は日本に来てすぐに、その安全さに気がきました。最初は、夜遅くに出かけることに少し不安がありました。実際に街を歩いてみると、心配する必要がないことがわかりました。とても安心して出かけられるので、日本に住んでいると、とてもリラックスした気持ちで毎日を過ごすことができます。

さらに、日本の街はとてもきれいです。外国人は、ゴミが落ちていないことに驚くかもしれません。日本では、道にゴミを捨てることはほとんどありません。ゴミ箱が少ないのに、なぜ街がこんなにきれいなのか不思議に思うこともあるかもしれませんが、それはみんなが自分のゴミを家に持ち帰って捨てる習慣があるからです。特に観光地でも、きれいな景色を保つために、ゴミを持ち帰るという文化があります。この習慣は、日本に長く住んでいると自然と身につくかもしれません。

また、日本の公共のトイレもとても清潔です。外国では、トイレが汚れていることが多いですが、日本のトイレはいつもきれいで使いやすいです。私が日本に来たとき、最初に驚いたのはこの点でした。どこに行っても安心してトイレを使えるのは、本当に便利です。日本のすごいところだと思います。

安全で清潔な環境で生活することは、とても心地よいです。これも日本の大きな魅力のひとつです。日本に住んでいると、この環境に慣れてしまい、当たり前のように感じるかもしれませんが、実はとても特別なことです。外国から来た人たちにとっても、安心して過ごせる場所だと感じるはずですよ。

■日本の便利な交通手段とその特徴

次に、日本の交通手段についてお話しします。日本では、電車やバスなどの公共交通機関がとても便利です。私も日本に来てすぐにその便利さに驚きました。電車やバスは、時間通りに来るのが普通です。特に、電車は数分単位で正確に運行しています。外国では、遅れることが多いので、日本の電車が時間通りに来ることは本当にすごいことだと思います。毎日の通勤や通学でも安心して使えるのはとても助かります。

それに、日本ではICカードを使って簡単に電車やバスに乗ることができます。このICカードは「Suica」や「Pasmo」といった名前のもので、改札口やバスの入り口でピッとタッチするだけで料金が支払えます。これはとても便利です。私も最初は切符を買うのが面倒だと思っていたので、ICカードを使うようになってからは、とても楽になりました。このカードはコンビニでも使えるので、持っているだけでさらに便利です。

さらに、日本では外国人観光客にとてもわかりやすいように、駅やバス停に外国語の案内が充実しています。英語はもちろん、中国語や韓国語の表示もありますので、日本に初めて来た人でも安心して移動できます。私も日本に来たばかりの頃、駅で迷ってしまったことがありましたが、英語の案内表示を見つけて助かりました。こういった配慮があると、外国人にとっても親切に感じられます。

日本の交通網はとても広がっていて、電車やバスだけでなく、新幹線や高速バスもあります。特に新幹線は速くて快適です。東京から大阪まで、飛行機を使わなくても、新幹線で約2時間半で行けます。車がなくても、こうした便利な交通手段があれば、いろんな場所に行けるので、ととても助かります。私も日本を旅行する時には、新幹線やバスを使っているいろいろな地方に行くことができました。

日本の交通機関は、こうして毎日の生活や旅行を快適にしてくれるので、本当に便利です。日本に来たときには、ぜひこの便利さを体験してみてくださいね

■日本の美味しい食文化と手軽なグルメ

日本には、ととても美味しい食べ物がたくさんあります。外国でも寿司やラーメンは有名ですが、日本に来るとその本物の味を楽しむことができます。私も初めて日本で寿司を食べたとき、その新鮮さと美味しさに感動しました。日本では、寿司以外にもいろいろな伝統的な料理があります。例えば、天ぷらやお好み焼き、うどん、そばなど、食べるものには困りません。

さらに、日本の食文化の特徴は、季節ごとの食材を大切にすることです。春には桜餅、夏にはそうめん、秋には栗ご飯、冬には鍋料理といったように、季節に合った食べ物を楽しむことができます。私も季節ごとの料理を楽しみにして、四季を感じながら食事をするのがとても楽しいです。

そして、日本のコンビニも見逃せません。コンビニエンスストアは、どこにもあり、手軽に美味しい食べ物が買える場所です。特に、おにぎりやお弁当、パンなどがとても美味しいです。値段も手ごろなので、忙しい日でも簡単に美味しいごはんが食べられます。私もよくコンビニのおにぎりを買いますが、安くて美味しく、いつも助かっています。日本に来たら、ぜひコンビニにも行ってみてください。

また、地方ごとに特色ある料理があります。例えば、北海道では海鮮料理が有名で、新鮮な魚介類を楽しむことができます。京都では伝統的な和食、福岡ではラーメン、広島ではお好み焼きなど、地方ごとに美味しい料理がたくさんあります。

わたしは日本を旅行するたびに、その地方の名物料理を食べるのが楽しみのひとつです。旅行中に新しい料理を試すことで、より深く日本を知ることができます

このように、日本の食文化はとても多様で、どこに行っても美味しい食べ物に出会えます。日本に来たときには、ぜひいろいろな料理を試してみてくださいね。食べることを通して、日本の文化をもっと感じることができると思います。

■四季の美しさと日本の自然

日本には、四つの季節があります。春、夏、秋、冬です。それぞれの季節に美しい風景や自然が楽しめます。まず、春といえば桜です。桜の花が咲く時期はとても人気があり、日本中で「お花見」というイベントが行われます。友だちや家族と一緒に、桜の下でお弁当を食べたり、散歩を楽しんだりします。私は日本に来て、初めて桜を見たとき、その美しさに驚きました。桜が咲く期間は短いですが、そのために一層特別に感じられます。

日本の夏は暑くて湿気が多いですが、その暑さの中でも楽しみがたくさんあります。特に夏祭りや花火大会が人気です。私は、夏の夜に大きな花火が空に打ち上げられるのを見たとき、心がワクワクしました。浴衣という伝統的な衣装を着て、屋台でたこ焼きやかき氷を食べるのも夏の楽しみのひとつです。

秋になると、紅葉がとてもきれいです。木の葉が赤や黄色に色づき、まるで絵のような風景が広がります。日本には「紅葉狩り」という、紅葉を見に行く文化があります。私は秋になると、山や公園に紅葉を見に行きます。秋は気温も涼しく、散歩するのにとても良い季節です。食べ物も秋には特別なものが多く、栗やさつまいも、きのこなどが旬です。

冬は雪が降る地域も多く、特に北海道や東北地方では、雪景色がとても美しいです。スキーやスノーボードを楽しむことができるのも冬の特徴です。また、冬には温泉に入るのもおすすめです。雪が降る中での露天風呂はとても気持ちが良いです。私は日本の冬の温泉が大好きで、寒い日には温泉で体を温めることが最高のリラックス方法だと思っています。

このように、日本では季節ごとに違った楽しみがあり、四季の移り変わりを感じながら生活することができます。春の桜、夏の花火、秋の紅葉、冬の雪景色、それぞれが日本ならではの美しい風景です。日本に来たときには、ぜひ四季を通して日本の自然を楽しんでください。

■働きすぎな日本とその影響

次に、日本の少し大変なところについてお話しします。まず、日本人の「働きすぎ」についてです。日本では「働くこと」がとても大切だと考えられています。

だから、長時間働くことが普通だと思われる会社も多いです。私も最初は、このことに驚きました。外国では、仕事が終わったら家に帰って休むことが普通ですが、日本では仕事が終わってもすぐに帰れないことがよくあります。残業といって、仕事の時間が終わっても、会社で仕事を続けることがあるんです。

例えば、私の友だちは毎日夜遅くまで仕事をしていました。休みの日でも、会社の仕事をしていることが多くて、あまり自分の時間を持ってないと言っていました。これは、日本の「働きすぎ」の一例です。このように、働きすぎることによって、体や心に負担がかかることがあります。日本では、働くことに一生懸命になりすぎて、休む時間が少なくなってしまう人が多いんです。

しかし、最近は「働き方改革」という取り組みが進んでいます。これは、もっと良い働き方を見つけるための改革です。会社は、働く時間を短くしたり、テレワーク（遠くから仕事をする）を取り入れたりして、社員がもっと健康的に働けるようにしています。私の知り合いの会社でも、働き方が少しずつ変わってきています。例えば、仕事が終わったらすぐに帰っていいと言われるようになったり、仕事の合間にリラックスできる時間を作ったりするようになっています。

働きすぎは、体にも心にもよくないことです。ですから、今の日本では、もっとバランスの良い生活を目指して、働き方を変えていこうという動きがあります。これから日本に来て働く予定の人も、この変化を感じるかもしれません。日本の会社で働くことには、確かに大変な面もありますが、今は少しずつ改善されてきているということを知ってもらえたらと思います。

■人間関係の複雑さと適応のコツ

次は、日本の「人間関係の複雑さ」についてお話しします。日本では、人と人との関係を大切にする文化があります。特に、礼儀やマナーがとても重要視されます。

例えば、目上の人や先輩には敬語を使うことが求められます。敬語は、相手に敬意を示すための言葉ですが、使い方を間違えると失礼に思われることがあります。私も最初は敬語の使い方が難しく、いつも緊張していました。でも、日本では、こうした礼儀正しさが社会の中での大切なルールとして存在しているんです。

また、日本では「空気を読む」という文化があります。これは、言葉にしなくても、相手の気持ちや状況を察するという意味です。例えば、誰かが困っているとき、その人が直接「助けて」と言わなくても、周りの人がその気持ちを感じ取って助けることが大切だとされています。この「空気を読む」文化は、最初はちょっと難しいかもしれませんが、慣れるととても自然に感じるようになります。

ただ、この「空気を読む」文化は、外国から来た人にとっては少しストレスになることもあります。なぜなら、はっきりと言わないで相手の気持ちを察するのは、慣れていないと難しいからです。私も最初は、何を考えているのか分からなくて困ったことがありました。

ですが、相手をよく観察し、少しずつ慣れていくことで、だんだん理解できるようになりました。

そんなときに大切なのは、無理をせず、困ったら正直に「わかりません」や「教えてください」と言うことです。日本の人は、そうした正直な気持ちを大切にしてくれます。また、相手を尊重することが何よりも大切です。

日本の人間関係は、最初は少し難しいと感じるかもしれませんが、時間が経つとその良さがわかってくるはずですよ。人々が親切で、相手を大切にする文化は、長く住むほどに深く理解できると思います。自分のペースでゆっくりと慣れていきましょう。

■ 地方の過疎化と地方暮らしの魅力

次は、日本の「地方の過疎化」と「地方暮らしの魅力」についてお話しします。まず、過疎化という言葉について簡単に説明します。過疎化とは、地方の村や町に住む人が少なくなり、街がさびれてしまうことです。

日本では、多くの方が仕事を求めて大きな都市、例えば東京や大阪などに引っ越すことが多いです。そのため、地方の人口が減り、学校やお店が閉まってしまっているところもあります。

私も日本に来て、地方を旅行していたときに、少しさびしいと感じる町を見かけました。そこには、昔はたくさんの方が住んでいたそうですが、今ではほとんどの若い人が都会に移ってしまったため、お年寄りだけが住んでいるという話を聞きました。地方に住むことが大変だと感じる人もいます。

しかし、地方には都会にはない魅力もたくさんあります。まず、自然が豊かで、空気がとてもきれいです。

山や川、海など、都会では見ることができない美しい景色が広がっています。私は地方を旅行するたびに、その美しい自然に心が癒されます。また、地方の人たちはとても温かく、親切です。地方に行くと、知らない人でも笑顔であいさつをしてくれることが多いです。こうした人との温かいつながりが、地方での生活を特別なものにしていて感じます。

さらに、地方にはその地域独自の文化や食べ物があります。例えば、北海道では新鮮な海産物が有名で、山梨県ではぶどうを使ったワインが楽しめます。各地にある温泉も、地方の大きな魅力です。温泉地に行けば、静かな環境でリラックスしながら、日本の伝統的な温泉文化を楽しむことができます。私も地方を訪れるたびに、新しい発見があり、とても楽しいです。

また、最近では、地方での暮らしに注目が集まっています。都会の忙しい生活から離れて、もっとゆっくりとした時間を過ごしたいと考える人が増えているのです。テレワークが広がり、地方に移住する人も増えています。都会の便利さはないかもしれませんが、その代わりに静かで豊かな自然と、温かい人々との交流が楽しめるのが地方の魅力です。

日本に来たら、ぜひ都会だけでなく、地方にも足を運んでみてください。地方でしか味わえない素晴らしい体験が、きっと待っています。

■ 今後について

これまで、いろいろな日本の良いところや少し大変なところを紹介してきましたが、私はこれからの日本に対して、とても明るい未来を感じています。もちろん、働きすぎる文化や人間関係の複雑さなど、解決しなければならない問題はありますが、最近は少しずつ変化が見えてきています。

例えば、働き方については、前にもお話ししたように「働き方改革」が進んでいます。多くの会社で、より短い時間で効率よく働くことが重視されるようになってきました。これにより、働きすぎる問題も少しずつ改善されてきています。

また、テレワークが普及してきたことで、地方に住むことや、家族との時間を大切にするライフスタイルも増えてきています。このように、日本は少しずつ変わってきていて、もっと住みやすい国になりつつあります。

また、日本では人々の考え方も変わりつつあります。これまでの「空気をよむ」文化や、礼儀を重んじる人間関係は残りつつも、少しずつ個人の考え方や自由が尊重されるようになってきています。

とく わか せだい じぶん い ほか ひと ちが たいせつ かんが
特に若い世代では、自分らしく生きることや、他の人との違いを大切にすることを
かた ひろ にほん たよう かつかん う い
え方が広がっています。これからの日本は、もっと多様な価値観を受け入れる
しゃかい きたい
社会になっていくと期待しています。

にほん しぜん しき うつく か みりょく のこ
そして、日本の自然や四季の美しさは、これからも変わらない魅力として残っ
ていくでしょう。日本の文化や伝統も大切に守られながら、少しずつ現代の生
にほん ぶんか でんとう たいせつ まも すこ げんだい せい
活に合った形に進化していくと思います。これから日本に来る人や、日本で生
かつ あ かたち しんか おも にほん く ひと にほん せい
活を始める人にとっても、住みやすく、楽しみが増えていく国になるはず
かつ はじ ひと す たの ふ くに
です。

はたら もんだい にんげんかんけい かだい の こ
働きすぎ問題や人間関係の課題はありますが、それを乗り越えることで、もっ
ゆた せいかつ にほん みらい きたい
と豊かな生活ができるでしょう。これからの日本の未来に、ぜひ期待してい
てください！

にほん よ わる
「日本の良いところ悪いところ」はいかがでしたか。
らん かんそう おし
コメント欄から感想をみんなに教えてください。
べつ どうが あ
それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Japanese-listening-SUSHI

